

1市の概要（H30年度）

人口	74,951人
保護率	1.7%

2支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当たり(件)	一月当たり	7.8
プラン作成件数人口10万人当たり(件)	一月当たり	3.4
就労支援対象者数人口10万人当たり(件)	一月当たり	2.7
就労・増収率(%)		100.0

3実施方法について

実施方法	委託（単年度契約・プロポーザル）
事業費	7,998千円
理由（委託）	・類似する事業の実績や職員体制（専門支援員）が確保されている事業所に委託することで、効果的かつ適正な事業実施ができる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就労準備支援担当職員 1名 ・平成27年度から委託によりあなんパーソナル・サポート・センター（自立相談支援機関）を開設し、「自立相談支援事業」と「就労準備支援事業」を実施。自立相談支援事業は生活全般の困りごとの相談から自立までを支援し、就労困難な相談者には、面談のときから就労準備担当職員が同席し関係づくりを行う等、入口の段階から「顔の見える関係」を構築し、スムーズに就労準備支援事業に入る事ができている。自立相談での、生活の質の向上や自立に向けた動機付けが、就労準備での就労意欲の喚起や就労体験につながり、両者の連携が早期就職につながっている。 ・職場体験、農業体験、原付免許取得講習、PC講習等を実施
その他特記事項	・支援対象者が「安心・安全」に就労体験ができるよう、自立支援機関の協力を得て、課題や悩みを解消しながら、食材提供や貸付等の物的・経済的支援を行うことにより就労体験に集中できる環境を整えている。

4事業実績（H30年度）

就労準備実績	利用者	就職者	福祉就労へのつなぎ	就労支援へのつなぎ
生活困窮者	7	5	3	3

5事業実施のポイント ～オーダーメイドの就労体験プラン～

Point

利用者の真のニーズ・課題を明確にし、その課題解消に向けたプランを作成し、実施することが早期就職への近道となる



（コンビニで就労体験）



（清掃作業の就労体験）

①入口から出口まで一貫した支援体制

- ・自立相談からかわり、「顔の見える関係」を入口の段階から構築することで、就労準備支援事業へ移行・実践がスムーズにできている。

②無料職業紹介所も併設

- ・無料職業紹介所も併設し、求人開拓等あらゆるニーズに対応が可能。

③フードバンクとくしまとの連携（食材の確保）

- ・食材を提供し、「食」への不安を軽減しながら就労訓練に臨む。

6取り組んで良かったこと

- ・利用者自身が気付かない適性を発見することができる。
- ・時間を共有することで、人格・思考・背景が見え「自立相談支援機関」と連携することにより、早期の課題解決につながっている。